



どうなっとうと？ 一般質問

一般質問とは、議員が行政全般にわたり、市長などに対して、事務の執行状況や将来に対する方針など諸問題について質問することです。

新型コロナウイルス感染症対策については、市側と「新型コロナウイルス対策議会連絡協議会」を継続的に開催し、情報の共有化を図るとともに、集中的に質疑・提案を行っています。

(内容は34Pをご覧ください。)

そこで、6月議会の一般質問では、新型コロナウイルス感染症対策以外の分野をテーマにしました。

なお、感染症の防止対策に多忙を極める市執行部の事務負担を軽減することにより市民サービスの低下をまねくことがないように、また3密の状況を避けるために、議場において行う通常の一般質問を、書面による質問・回答の方式に変更しました。

本号では、各議員の最初の質問について、質問と回答の要旨を掲載しています。全質問項目及び回答の全文は、市ホームページに掲載しています。



楠田市長から回答書を受け取る陶山議長



こちらから→

Q 新型コロナウイルス感染症が広がる中、新たな危機管理体制構築が必要と実感している。市は災害時に地域住民の生命を守る必要がある。今後担うべき新たな機能に関して3点伺う。

①危機管理を専従的に俯瞰する部署の設立について

②関係者がリアルタイムで情報共有できるシステムの構築について

③協力業者や団体等との情報共有化システムの導入について。



①新型コロナウイルス感染症にあたり、防災安全課を危機管理の統括窓口とした「新型コロナウイルス対策本部」体制で組織強化を図り、緊急事態宣言に対応した取り組みに努めています。今後は、防災・減災を基本に、あらゆる災害に対応した危機管理部門の設置に向け、調査・検討を行ってまいります。

②システムの導入には、組織体制や導入経費など十分な検討が必要です。既存の支援システムの利活用等、市全体の危機管理の推進に向けて、調査・研究を行いたいと考えます。

③協力業者との情報共有についても、②の情報共有システムと合わせ、

問 災害時の危機管理機能を強化せよ

堺 剛 議員

全質問項目

◇地域住民の生命を守る災害発生時の本市の役割機能について



調査・研究したいと考えます。



問 市長、この2年間の
財政運営は

橋本 健 議員

Q 各事業予算の編成にあたっては、常に費用対効果を念頭におくと思うが、安定した自主財源の確保と歳出の見直しも不可欠である。3点伺う。

①市長自ら考案され収入源となった過去2年の自主財源の具体的な内容は。

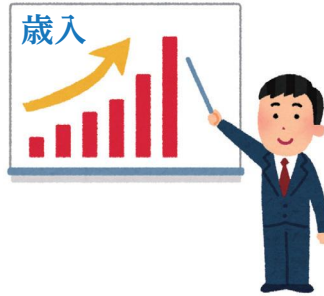
②公共施設等の委託に関して、市が定めた仕様書に基づき業務履行をチェックし、一部でも不履行があった場合には減額支払いをするなどして無駄を省いているか。

③委託管理にあたり民間での経験豊富な人材を職員として活用はしないのか。

A ①就任1年目は市税が増加しました。2年目は、*クラウドファンディングやふるさと納税の返礼品の充実等で、平成30年度比で約4倍、2億円増となる見込みです。今後も歳出入一体改革を進めていきます。

②昨年7月、公共施設維持管理の状況について所管各課に照会を行っています。今後委託業者も含め、適正な施設管理を行うよう努めます。

③公共施設を所管する職員の技術向上に努めており、新たな人材活用は考えていませんが、



近隣他市の状況なども調査研究しながら維持管理に努めます。

全質問項目

- ◇財政問題について
- ◇まほろば号運行について

*クラウドファンディングとは…群衆(crowd)と資金調達(funding)を組み合わせた造語。自分の活動やアイデアを実現するために、インターネットを通じて不特定多数の人から資金を募る仕組みです。



問 高齢者医療費は
削減しつつあるのか

長谷川 公成 議員

Q 本市にも高齢化率が50%を超える自治会がある。高齢者医療や介護関係費は今後増加が見込まれ、一般会計予算の半分を超えるのではないかと懸念する。そこで2点伺う。

①ロコモティブシンドローム予防教室の認知度と実施自治会の数は。

②元気づくりポイント事業が開始して4年が経過、ポイント交換者数は増えているが、医療費の削減にはつながっているのか。また事業の費用対効果は示せるか。

A ①平成31年度までに「ロコモ予防教室」として実施されたのは7カ所ですが、「下肢筋力低下の防止」として、あるいは高齢者支援課派遣の講師による出前講座など、あわせると全44自治会が介護予防に取り組んでいます。

②医療費の削減にはさまざまな要因が絡んでいますが、ポイント事業の参加状況や事業費から費用対効果を出すのは困難ですが、現在、個々の医療費や介護保険の利用状況とポイント事業の参加状況を突き合わせた分析ができるよう調整中です。その結果を踏まえ、今後の事業に活かしていきたいと考えています。



全質問項目

- ◇高齢者の健康づくりについて



問 感染対策と災害避難を
両立できるか

木村 彰人 議員

Q 新型コロナウイルスが終息しない状況下で梅雨期を迎え、避難所における感染症対策に取り組まなければならぬ状況であることから2点伺う。

①避難所における新型コロナウイルス感染症への対策と準備状況はどのようなになっているか。
②ハザードマップに記載されていない今回の感染症防止対策について、市民が事前に準備すべきことや避難時の心構えなど、必要となる情報の周知はどのように図られているか。

A ①新型コロナウイルス感染症対策に係る注意点などを取りまとめた避難所運営マニュアルを作成し、避難所開設の準備を整えています。特に、避難所の運営にあたる職員に対して感染防止対策の研修を行うとともに、避難者の受け入れ手順、3密防止対策など避難所における感染防止の徹底を図るよう対策しています。

②国から示された方針に沿った避難対応について、6月1日号広報やホームページで市民への周知を図っています。今後は水や保存食、懐中電灯や毛布に加え、



マスクなどの準備について隣組回覧等を通じて市民へ啓発してまいります。

全質問項目

- ◇新型コロナウイルスが終息しない状況下の災害避難について
- ◇年度当初の施政方針「徹底した行革と超成長戦略で財政再建」について



問 国は地方財政を
しっかりと支えているのか

藤井 雅之 議員

Q ①国が負担すべき地方の財源を、地方が借金して立て替えるのが臨時財政対策債である。返済は国からの地方交付税によって行われるが、この交付税を返済以外の使途に流用している自治体も存在する。太宰府市は流用をせずに返済をしているのか。

②2020年度地方財政計画に盛り込まれた地域社会再生事業費(仮称)は、少子高齢化が進み人口密度の低い自治体に有利な算定式により配分される。太宰府市への配分をどう見込んでいるのか。以上2点、財政について伺う。

A ①臨時財政対策債の返済については、元利償還金相当額が交付税に算入されます。本市はこれといった一般財源に組み入れませんが、償還額は交付税措置額とほぼ同等以上であり、返済の先送りや流用は行いません。

②地域社会再生事業費(仮称)は、全国平均以上に人口減少・少子高齢化が進んでいる自治体と人口密度が低くて持続可能性の危機に直面する地域に多くの人口を抱える自治体に割り増しされます。太宰府市に割り増しは期待できませんが、本市の

財政



地域社会の活性化に使いたいと考えています。

全質問項目

- ◇財政政策について



問 所有者不明土地の現状と課題と活用は

おばた まゆみ
小島 真由美 議員

Q

近年、所有者がわからない土地

所有者に連絡がつかない土地が全国的に増えている。昨年6月1日には国土の適正かつ合理的な利用に寄与することを目的として「所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法」が施行された。そこで3点伺う。

①本市における所有者不明土地(林地、農地、宅地)の現状と課題について。

②特別措置法の概要と活用について。

③所有者不明土地等の固定資産税徴収の課題について。

A

①登記名義人が未更新の場合は

所有者情報の把握が困難で対応に苦慮しています。市内農地については特に課題となっていることはありません。

②特措法は「所有者不明土地の円滑な利用」、「所有者探索の合理化」、「所有者不明土地の適切な管理」の仕組みを柱としています。この問題は今後深刻化が予想されますが、適切に対応してまいります。

③相続登記未了により賦課徴収ができない事案では全ての相続人の調査が必要で時間がかかります。事務負担軽減を図る税制改革も行われていますので、今後納税者の皆様に適宜

情報提供を行いながら、所有者情報の把握も行い、公平な課税に取り組んでまいります。



全質問項目

◇所有者不明土地問題について



問 小中学校の暑さ対策は大丈夫なのか

こうたけ あや
神武 綾 議員

Q

夏休みが短縮され、暑さの中で

の学校生活が長期化する児童生徒の体調不良が懸念される。3点伺う。

①まずは飲料水の確保について、学校の水道水は安心して飲めるのか。また、水飲み場の整備、冷水器の設置、ペットボトル飲料水の配布等は考えられるか。

②体育の授業中のマスク着用をどうするのか。またプール授業はどうなるのか。

③教室でのエアコン使用に際しての留意点は。また体育館へのエアコンや冷風機の設置はあるか。

A

①各学校で水筒の持参を指導し

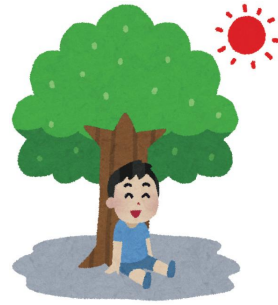
ており、また中学校では自動販売機も設置しています。学校の水は飲料水として利用可能です。水飲み場等については必要に応じ検討します。

②文部科学省通知の通り、体育や運動部活動中のマスクは不要としますが、児童生徒の間隔の確保などの対策を講じます。

③本年度、プール授業は実施しません。

③二方向の窓を開けて換気をはかりつつ、エアコン、扇風機で熱中症対策を行います。体育館の空調整備は早急な

整備は厳しい状況ですが検討を重ねてまいります。



全質問項目

◇小中学校での熱中症対策について
◇子育て世代包括支援センターについて



問 GIGAスクール構想をどう活かす

笠利 毅 議員

Q 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、国の*GIGAスクール構想に基づくと一人一台のコンピューターを児童生徒に配備する事業が各自自治体で進められることとなった。本市は「オンライン学習」をどう進めていくのか。教育委員会の考えを3点にわたり伺う。

①特に配慮したい教育目的・教育内容
②教育とICT技術の双方に通じた人材の確保を図るのか
③機械は未整備だが登校は可能な今、何から始めるか

A ①一人一台端末の実現で、一人

一人のニーズに合った学習が可能になります。また高速通信環境を実現することで、場所を選ばず学ぶことができるようになります。

②令和元年度からICT環境整備などを業務内容とするICT支援員を各学校に派遣しています。またICT技術にたけた本市職員や教育委員会の指導主事等が協力してICTを活用した学習活動の充実に向けてまいります。
③これまでの教育実践と最先端のICTのベストミックスを目指すのがGIGAスクール構想です。オンラインを含むICTの良さを生

かすことで、登校による学習をより充実させることが求められていると考えます。



全質問項目

- ◇「オンライン学習」のとりべき姿について
- ◇「5G」および基礎自治体としての「予防原則」について

*GIGAとは…Global and Innovation Gateway for Allの略です。



問 歴史スポーツ公園の課題解決を早急に

門田 直樹 議員

Q 太宰府歴史スポーツ公園について5点伺う。

①「まずは倉庫の撤去に関する協議を行う」と明言されていたが、結論は出たのか。
②芝の剥ぎ取りやフェンスの毀損について。
③多目的広場の芝生の面積について、公園台帳と指定管理仕様書の数字の違いについて調査されたのか。
④多目的広場が競技場化し、一般市民が自由に使えない状況について。
⑤3月議会で太宰府市公園条例の一部改正を可決したが、無許可の設置物は直ちに除去されるべきと考えが見解は。

A ①3月議会で条例が改正された後、新型コロナウイルスの影響で各団体との協議を行わずにいます。今後協議を重ね方向性を定めます。
②太宰府市公園条例の規定する禁止行為についての見解、フェンスが壊れた場合の対応など弁護士、警察に相談しています。
③数値の大きな差は認識していますが原因は特定できていません。
④12月議会で答弁した通り、今後も多くの市民に親しんでいただける公園を目指します。
⑤現在策定中の倉庫等の設置に関する要綱、要

領に基づき、規定に合致した倉庫は許可していきたくと考えています。



太宰府歴史スポーツ公園

全質問項目

- ◇太宰府歴史スポーツ公園について